

2

競争力のある力強い農林水産業の振興・活性化

本県産業の基盤である農林水産業について、多様な担い手の確保や高度人材の育成、スマート農林水産業の振興などを通して、新たな活力を創出し、持続的な発展につなげていきます。また、県産農林水産物のブランド力強化、「やまがた森林ノミクス」の推進など、競争力があ

り、食料供給県としての存在感をより一層高めていきます。●農林業専門職大学の設置推進 2億5300万円 農林業専門職大学の令和5年4月開学を目指し、今年度は専門職大学設置に向けた基本計画の検討、校舎の設計などを行います。

●中山間農業の省力化等への支援 3200万円 ラジコン式草刈り機などの新技術の導入による農地管理作業の省力化や、農村の担い手の育成・確保により、中山間地域における持続可能な農業の振興を図ります。

●「やまがた森林ノミクス」のさらなる推進 拡充 1億6100万円 再造林、製材工場のJAS認定取得、県産木材を使用した新築住宅等への支援、広葉樹の利用拡大など、森林資源の循環利用をさらに進めていきます。●県産水産物のブランド力強化 拡充 1100万円 庄内北前ガニなどブランド魚種の創出や消費拡大を推進するとともに、庄内浜産水産物の付加価値向上と安定供給のための蓄養モデル事業を行います。



Pick Up!

4

県民が安全・安心を実感し、総活躍できる社会づくり

生活や経済活動の基盤となる安全の確保に向け、自然災害への対策を進めるなど、さまざまなリスクに強い県づくりを推進します。また、住み慣れた地域で生涯を通して暮らせるように、医療・介護・福祉を充実していきます。さらに、若者の結婚・出産・子育ての希望実現に向け、地域と連携した結婚支援や子育てしやすいまちづくりなど、総合的な少子化対策を進めます。

●健康長寿日本一の実現に向けて 一部新規 4000万円 新たに「減塩の日」「野菜の日」を設定し、食生活改善による健康づくりを進めるほか、乳房補整具購入への支援などを含め、総合的ながん対策を推進します。●ワーク・ライフ・バランスの推進 1300万円 山形県で働く誰もが幸せを実感できるように、企業の一般事業主行動計画策定に向けた支援を行うとともに全国初の取組みとして、策定企業の従業員がサービ

●水害・内水被害への緊急対策 1億3000万円 令和元年東日本台風の被害を受け、浸水被害を防ぐ排水樋管の操作最適化や操作環境改善、水防活動支援体制の強化等の内水被害軽減対策を行います。

●除雪作業の担い手確保 東北初 2000万円 除雪機械オペレーターの「高齢化」や「担い手不足」などへの対応として、除雪機械の運転に必要な免許取得に要する経費を支援します。



Pick Up!

3

高い付加価値を創出する産業経済の振興・活性化

県民の暮らしの安定や地域の活力向上に向け、本県産業の強みや先端技術を生かした多様なイノベーションの創出、地域の企業間ネットワークの形成などにより、本県産業の競争力・成長力を高めていきます。また、魅力ある観光地域づくりと戦略的誘客、文化芸術やスポーツの積極的な活用により「観光立県山形」の確立を目指します。

●山形県総合文化芸術館整備事業 7億4600万円 山形県総合文化芸術館「やまぎん県民ホール」において、年間を通してオープニング事業を展開するほか、魅力発信モジュールをオープンし、食文化をはじめとする本県の魅力を県内外に発信します。

●中小企業の採用活動を支援 600万円 新卒採用が困難化している県内中小企業が行う、効果的な採用活動や都市部との初任給格差の改善等に対する支援制度を創設します。

●「出羽百観音」の活用検討 100万円 本県が誇る精神文化の一つ「出羽百観音」をブランドとして確立し、観光資源として活用するため、新たにプロジェクト会議を設置し、検討を開始します。

●県内での創業を応援 1300万円 今後の本県産業をけん引する中核的ビジネスを創出するため、本県の強みを生かした分野や成長が見込まれる分野のスタートアップを産学官金で構成するチームで支援します。



Pick Up!

5

未来に向けた発展基盤となる県土の整備・活用

地域産業の活性化や県民生活の質の向上など、本県の今後の発展の重要な基盤となる情報通信技術（ICT）等の積極的な利活用を推進するとともに、本県に国内外の活力を呼び込むために、交通ネットワークの充実を図ります。そして、国際社会の一員として地球環境問題への主体的な参画を進めながら、本県の豊かな自然環境や地域に受け継がれてきた文化資産を保全・活用し、次世代に継承します。

●水道事業の基盤強化に向けて 2200万円 水需要の減少や施設老朽化等の課題に対応するため、県内の水道事業の広域連携による経営基盤強化の方向性を示す「水道広域化推進プラン」策定に向け、市町村等と検討を進めます。

●新たな移動の仕組みの検討 1100万円 ICTを活用した新たな移動の仕組み導入に向け、住民の車を活用した乗り合いサービスの実証を行い、県内での展開を検討します。

●イノシシ被害防止対策の強化 東北初 1300万円 増大するイノシシの農作物被害を防ぐため、集落単位での被害対策研修会を開催します。また、「くくりわな」の補修資材や、有害捕獲を推進するための射撃訓練で使用するための費用を新たに支援します。

●福島〜米沢間トンネル整備の早期事業化、奥羽・羽越新幹線の早期実現 1400万円 県同盟と地域の推進組織を軸に、沿線の関係県とも連携し、将来を担う若者の参画も得て、機運醸成等の取組みを進めます。



Pick Up!